

ICHIKURA CO.,LTD.

**2023年3月期 第3四半期
決算説明資料**

2023年2月

株式会社一蔵

(東証 スタンダード市場 : 6186)

I. 2023年3月期 第3四半期決算概況	P. 3
II. 今後の戦略	P. 16
i. 和装事業の戦略	P. 17
ii. ウエディング事業の戦略	P. 23
III. 新型コロナウイルス感染症対策	P. 30
IV. 会社概要	P. 34
付録：データ集 長期財務データ	P. 38
① 連結経営指標等の推移	P. 39
② 連結貸借対照表	P. 40
③ 連結損益計算書	P. 41



I . 2023年3月期 第3 四半期決算概況



2023年3月期 第3四半期 連結決算概況

株式会社 一蔵

(百万円/%)

	2022.3期 3Q実績	2023.3期 3Q実績	対前年同四半期 増減額	対前年同四半期 増減率
売上高	13,052	14,312	1,259	9.7
売上総利益	8,106	8,971	865	10.7
販売費及び一般管理費	8,026	8,552	526	6.6
営業利益	79	418	338	425.4
経常利益	171	412	240	140.2
親会社株主に帰属する四半期純利益	130	376	245	187.7
1株当たり四半期純利益 (EPS)	23円72銭	68円24銭	44円52銭	—

- 新型コロナウイルス第7波・第8波による感染の再拡大はあったものの、個人消費は持ち直し、経済活動の正常化の動きが見られました。一方で、円安の進行や原油・原材料価格の高騰などを背景とした急激な物価上昇により、国内景気の下振れリスクが存在しており、依然として先行き不透明な状況が続いております。
- 当第3四半期連結累計期間におきましては、和装事業では受注が堅調に推移いたしました。ウエディング事業では国内は受注・施行共に好調な推移となりましたが、中国上海の子会社は新型コロナウイルス感染症拡大に伴うロックダウンの影響を大きく受けました。

2023年3月期 第3四半期 セグメント別連結決算概況

株式会社 一蔵

和装事業

(百万円/%)

	2022.3期 3Q実績	2023.3期 3Q実績	対前年同四半期 増減額	対前年同四半期 増減率
売上高	9,918	10,733	815	8.2
販売売上	5,302	5,880	577	10.9
レンタル売上	1,298	1,313	15	1.2
加工売上	951	1,074	122	12.9
写真売上	1,941	2,033	92	4.8
その他売上	424	431	7	1.7
セグメント利益	499	712	213	42.7

- 3年ぶりに緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などの営業制限がなく、受注は堅調に推移いたしました。
- 当第3四半期連結会計期間での納品が進んだことから、当第3四半期連結会計期間末の受注残高は、4,896百万円と前年同四半期末比 339百万円減 (6.5%減) となっております。

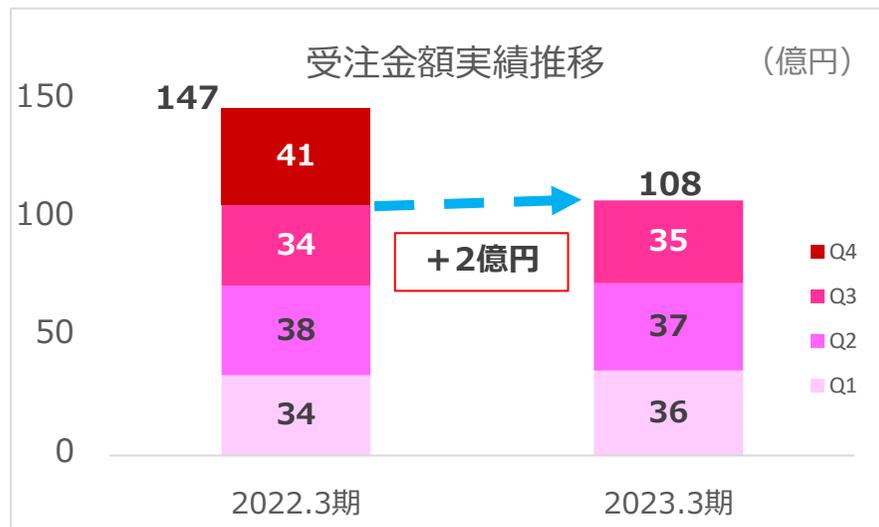
ウエディング事業

(百万円/%)

	2022.3期 3Q実績	2023.3期 3Q実績	対前年同四半期 増減額	対前年同四半期 増減率
売上高	3,134	3,578	444	14.2
セグメント利益	95	230	134	140.8

- 国内は3年ぶりに緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などの営業制限がなく、受注・施行ともに好調な推移となりました。一方、中国上海の子会社は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴うロックダウンにより、受注・施行ともに前年同四半期に比べて大幅に減少いたしました。
- 当第3四半期連結会計期間での施行が好調であったことから、当第3四半期連結会計期間末の受注残組数は、1,212組と前年同四半期末比 28組減 (2.3%減) となっております。

➤ 受注実績 (前年同四半期比)



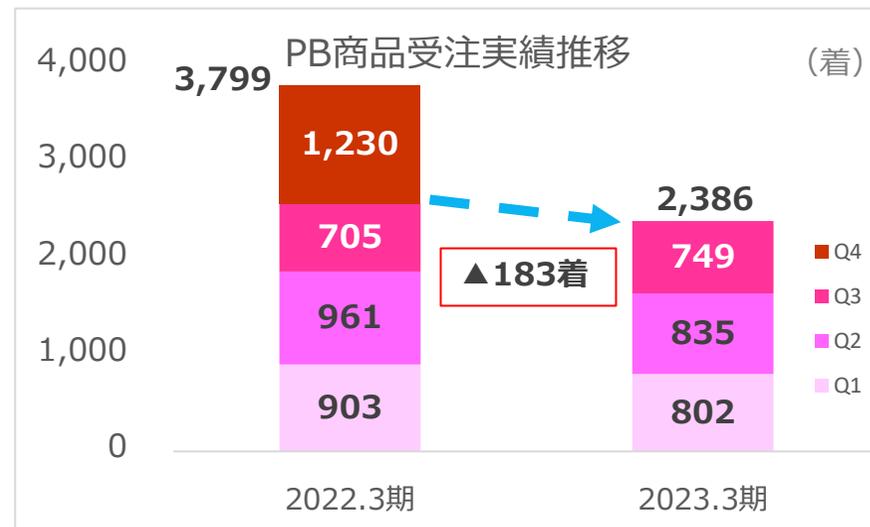
- 対前年同四半期増減率 : 1.5%増
- 当第3四半期連結累計期間は、新型コロナウイルスに関連する各種の営業制限がなく、店舗運営・催事開催いずれにおいても受注は堅調に推移いたしました。

➤ オープン店舗一覧

オープン月	店舗名	住所
2022年12月	一蔵 熊本店 (※)	熊本県熊本市東区上南部2-1-111 フォセット2階
2022年12月	オンディーヌ 宮崎店 (※)	宮崎県宮崎市霧島2-116-14 株式会社よしみカメラ2階

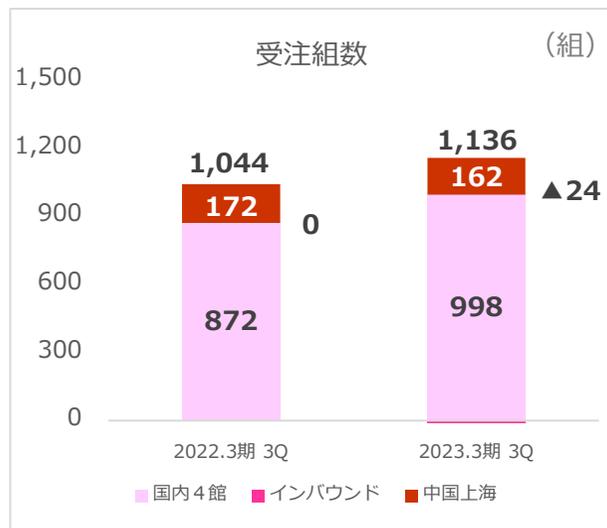
(※) 加盟店となります。

➤ PB (SPA) 商品受注実績 (前年同四半期比)

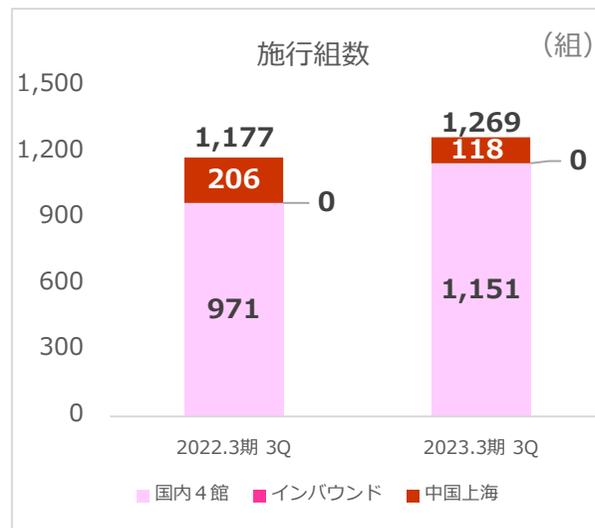


- 対前年同四半期増減率 : 7.1%減
- 当第3四半期連結会計期間での新デザイン商品投入により、同会計期間の実績は、前年を上回る結果となりました。第4四半期連結会計期間においても新デザイン商品を投入し、通期での前期実績超えを目指してまいります。

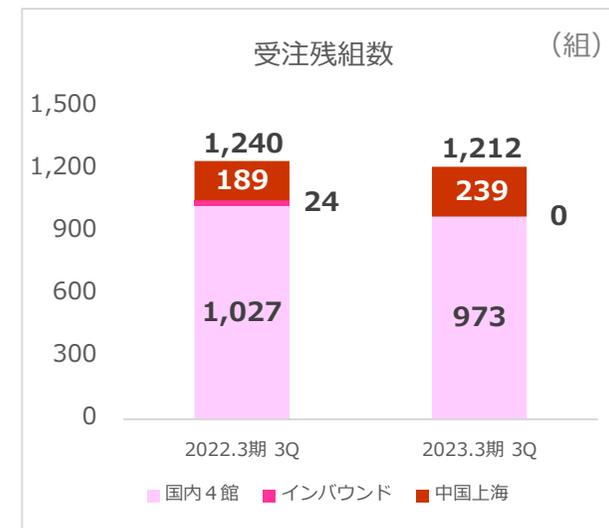
➤ 受注実績（前年同四半期比）



➤ 施行実績（前年同四半期比）



➤ 受注残実績（前年同四半期末比）



(注) 中国上海の受注実績、施行実績は2022年1月～9月、受注残実績は2022年9月末の実績となります。

◆【国内】

当第3四半期連結累計期間は、3年ぶりに緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などの営業制限を受けず、お客様の来館も増え、受注・施行、いずれも好調な推移となりました。施行の好調な推移に伴い、受注残組数は973組と前年同四半期末比 54組減（5.3%減）となっております。

◆【インバウンド】

新型コロナウイルスの影響により、インバウンド挙式は未施行となりました。

中国からの来日に関して不透明な状況が続いていることから、今後の受注・施行を休止することといたしました。

◆【中国上海】

第2四半期連結会計期間において、新型コロナウイルス感染症拡大によるロックダウンの影響を受け、挙式の受注・施行に大きく影響を受けました。2022年9月、2施設目となる 嘉美麗徳高端婚礼会館 虹橋店 (Camelot-Hills Shanghai Hongqiao) を上海市閔行区にオープンいたしました。

◆ 2022年12月 一蔵熊本店、オンディーヌ宮崎店 がオープンいたしました

2022年12月16日、一蔵熊本店が熊本県熊本市に、翌12月17日、オンディーヌ宮崎店が宮崎県宮崎市にグランドオープンいたしました。いずれの店舗も県内初出店となります。

古典振袖からレトロ・トレンド・ギャルまで、振袖専門店ならではの幅広い品揃えが自慢です。

「人と被りたくない。可愛くなりたい。」という皆様のご来店を心よりお待ちしております。



◆ きものコンテスト「Universal Kimono Award 2022」開催！

2022年11月30日、横浜ロイヤルパークホテルにて「Universal Kimono Award 2022」の本大会を開催いたしました。

2回目となる今年のテーマは、“きものが持つ多様性”。全国各地の予選会を勝ち抜いた190名の参加者が、約800名の観客が見守る中、総合部門と各部門別のグランプリを目指して華麗に競い合いました。

本大会の特別審査員長には俳優の高橋英樹さん、特別審査員には俳優の黒谷友香さん、モデルでタレントのゆきぽよさんを迎え、コンテストの後には、「きものファッションショー」も開催。参加者は一蔵オリジナルの華やかな振袖、時代や個性に合わせて“アップサイクル”されたきものを身に纏い、会場を盛り上げました。





◆ウエディング業界に関心を持つ中学生を応援！ 結婚式場「百花籠」がオンライン職場体験学習を実施 いたしました

2022年10月31日、当社の結婚式場「百花籠」が豊田市立高岡中学校よりご依頼を受け、ウエディング業界に関心を持つ学生を対象に、オンライン職場体験学習を実施いたしました。

今回のオンライン職場体験学習は、百花籠で実際に活躍するスタッフが、学生からのインタビューに答えました。参加した学生は、職業を目指したきっかけ、仕事のやりがいなど、様々な疑問や不安に思っていることを質問し、社会の中で働く人のリアルな姿や言葉に触れ、ウエディング業界への理解を深めておりました。

当社としても、数ある職業の中から、ウエディング業界に関心を持っていただけることを大変嬉しく思っており、今後も積極的に教育支援活動に取り組み、ウエディング業界を目指す学生を応援してまいります。



2023年3月期 第3四半期 連結貸借対照表

株式会社 一蔵

(百万円/%)

	2022年3月末	2022年12月末	対前期末 増減率
流動資産	9,987	9,580	△4.1
固定資産	8,209	9,107	10.9
有形固定資産	6,664	7,554	13.4
無形固定資産	89	127	42.7
投資その他の資産	1,455	1,425	△2.1
資産合計	18,196	18,688	2.7
流動負債	12,731	12,327	△3.2
固定負債	2,060	2,468	19.8
負債合計	14,791	14,795	0.0
純資産合計	3,404	3,892	14.3
負債純資産合計	18,196	18,688	2.7
自己資本比率 (%)	18.7	20.8	2.1pt
有利子負債依存度 (%)	29.9	27.3	△2.6pt
1株当たり純資産 (BPS)	617円46銭	706円03銭	14.3

【主な増減理由】

➤ 資産の部

- ・ 現預金の減少 △399百万円
- ・ 売掛金の減少 △336百万円
- ・ 棚卸資産の増加 366百万円
- ・ 建物及び構築物 (純額) の増加 871百万円

➤ 負債の部

- ・ 短期借入金の減少 △780百万円
- ・ 長期借入金の増加 387百万円 (含1年内返済予定)
- ・ 前受金の増加 176百万円

➤ 純資産の部

- ・ 配当金の支払 △77百万円
- ・ 四半期純利益 376百万円
- ・ 為替換算調整勘定の増加 190百万円

2023年3月期 連結業績予想

株式会社 一蔵

(百万円/%)

	2022.3期 実績	2023.3期 予想	対前期増減額	対前期増減率
売上高	18,567	19,676	1,108	6.0
売上総利益	11,414	12,256	842	7.4
販売費及び一般管理費	10,904	11,561	657	6.0
営業利益	510	695	184	36.3
経常利益	625	681	56	9.0
親会社株主に帰属する当期純利益	617	641	24	4.0
1株当たり 当期純利益 (EPS)	111円91銭	116円39銭	4円48銭	—

- 2022年5月13日の「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました2023年3月期の通期業績予想に変更はありません。
- 長引く新型コロナウイルス感染症の影響に加え、円安の進行や原油・原材料価格の高騰などを背景とした急激な物価上昇など、国内景気の下振れリスクが存在しており、依然として先行き不透明な状況が続いておりますが、当社グループでは、お客様、従業員の安心・安全を最優先として、徹底した感染予防対策を実施しての店舗・教室、式場の運営を行うとともに、16ページ「Ⅱ.今後の戦略」に記載しております各施策の実施により収益確保に取り組んでおります。

2023年3月期 セグメント別連結業績予想

株式会社 一蔵

和装事業

(百万円/%)

	2022.3期 実績	2023.3期 予想	対前期増減額	対前期増減率
売上高	14,356	14,577	220	1.5
販売売上	7,759	7,978	218	2.8
レンタル売上	1,849	1,913	64	3.5
加工売上	1,385	1,474	89	6.4
写真売上	2,768	2,659	△109	△4.0
その他売上	593	551	△41	△7.1
セグメント利益	1,055	1,104	48	4.6

- 徹底した感染予防対策を実施しての店舗・教室運営、催事開催、17ページ～22ページに記載の各施策の実施により収益の確保に取り組んでおります。

ウエディング事業

(百万円/%)

	2022.3期 実績	2023.3期 予想	対前期増減額	対前期増減率
売上高	4,210	5,098	888	21.1
セグメント利益	149	347	198	133.1

- 徹底した感染予防対策を実施しての式場運営、23ページ～29ページに記載の各施策の実施により収益の確保に取り組んでおります。

(配当金)

(円)

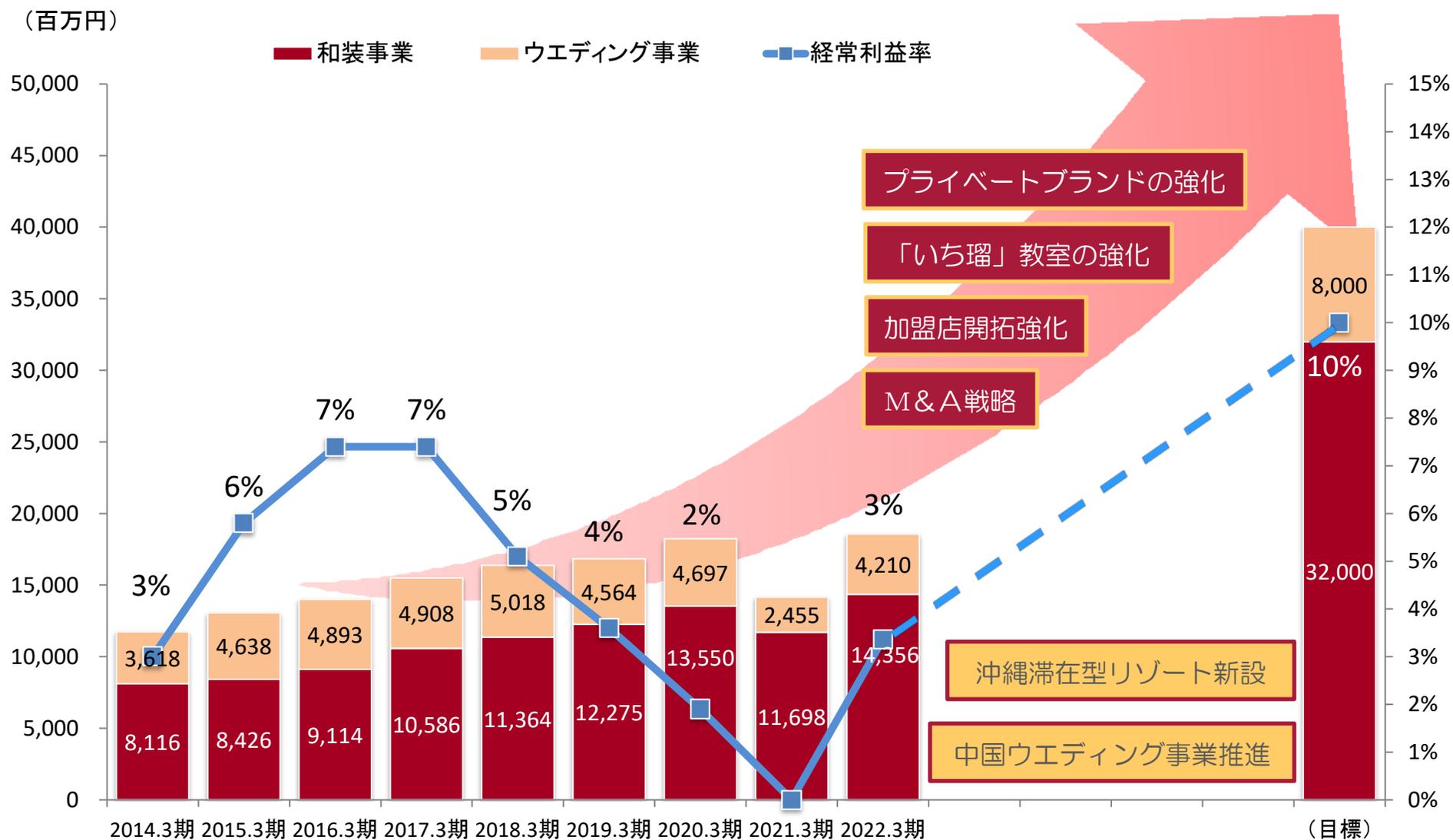
1株当たり配当金	2021.3期 実績	2022.3期 実績	2023.3期 予想
中間	-	-	-
期末	7.00	14.00	21.00
合計	7.00	14.00	21.00

当社グループは、株主に対する利益還元と内部留保の充実を総合的に勘案し、将来の事業展開と経営体質の強化を考慮しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。当期の配当につきましては、1株当たり21円とさせていただきます予定です。

(株主優待制度)

権利確定月	3月末日
単元株数	100株
株主優待の内容	<p>100株以上：下記①から⑥よりいずれかひとつご利用いただけます。 (和装事業)</p> <p>① 店舗にて100,000円以上(税込)のお代の場合 10,000円割引 ② 店舗にて100,000円未満(税込)のお代の場合 5,000円割引</p> <p>(ウエディング事業)</p> <p>③ 結婚式場でのコンサート&ディナー 1名様につき3,000円割引 ④ 結婚式場でのランチ 1名様につき3,000円割引 ⑤ レストラン(自社及び提携) 1名様につき3,000円割引 ⑥ フラワーギフト5,500円以上(税込)送料別ご注文の場合 3,000円割引</p> <p>※ ③から⑤につきましては、株主様ご優待券1枚につき2名様までご利用可能です。</p>

中長期の成長イメージ（売上高、経常利益率推移）





Ⅱ. 今後の戦略



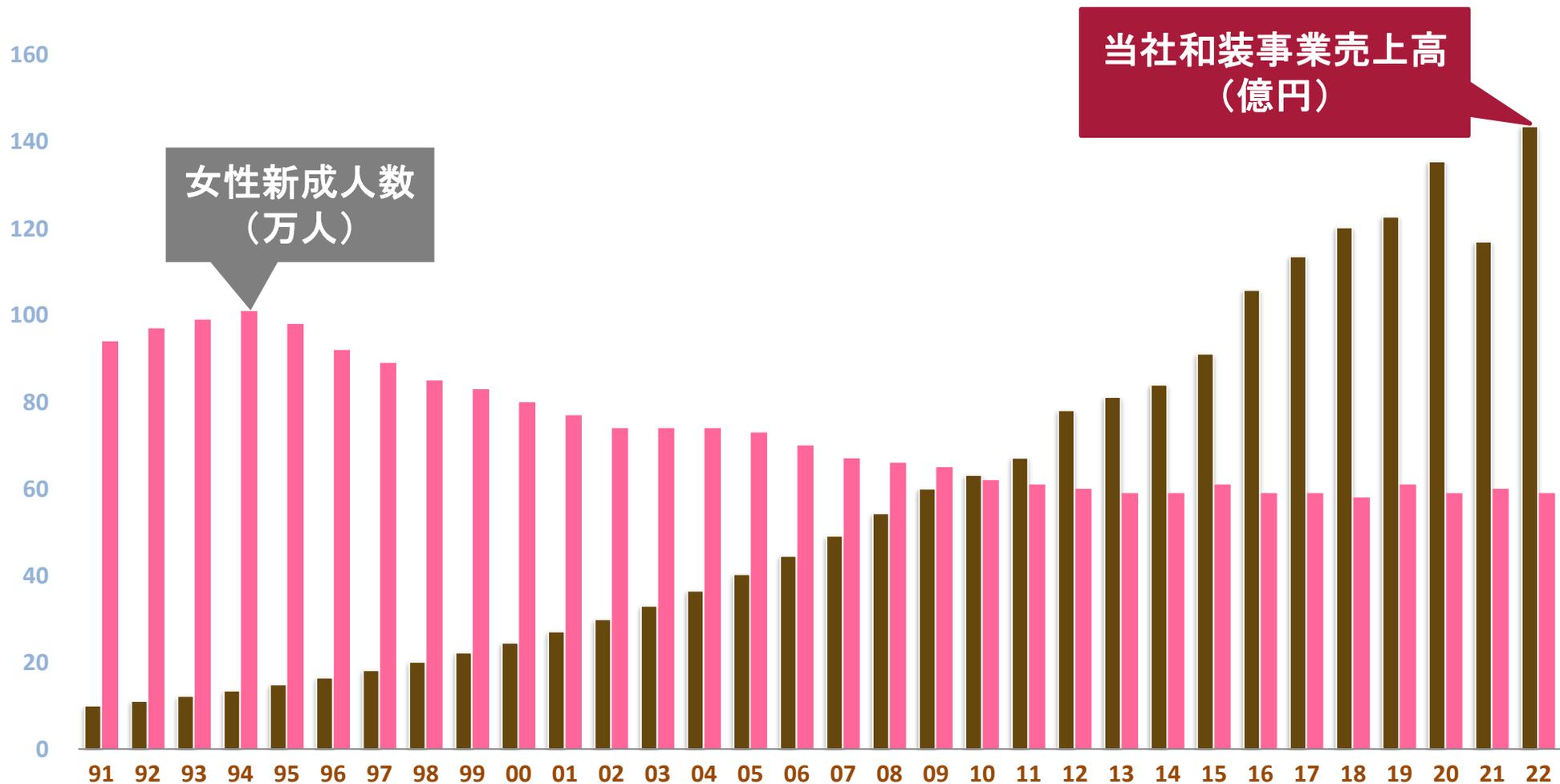
次の維新を
目指す



Ⅱ - i 和装事業の戦略

- ① プライベートブランド（SPA）の更なる強化
- ② きもの着方教室「いち溜」の強化
- ③ 加盟店の開拓強化
- ④ 「最大全額返金いたします」キャンペーン

成人数が約4割弱 減少するなか、和装事業の売上高は約14倍に拡大



【戦略】① プライベートブランド（SPA）の更なる強化

➤ 京友禅競技大会（京友禅協同組合主催）で当社が企画・制作に携わった作品が各賞を受賞

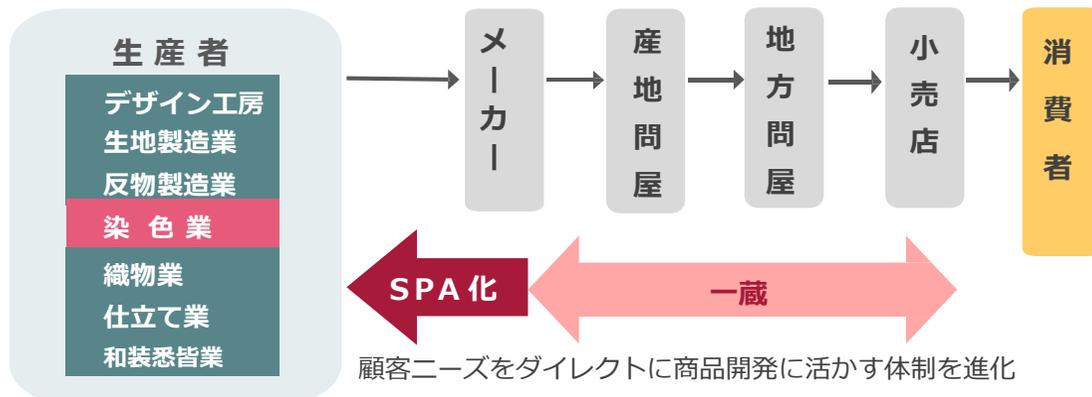


- ◆第73回京友禅競技大会
 - ・京都市産業技術研究所理事長賞
 - ・インクジェット優秀賞
- ◆第72回京友禅競技大会
 - ・京都市産業技術研究所理事長賞
 - ・インクジェット優秀賞
- ◆京都友禅協同組合創立70周年記念 第71回京友禅競技大会
 - ・京都市産業技術研究所理事長賞
 - ・インクジェット優秀賞
- ◆第67回京友禅競技大会
 - ・優秀賞

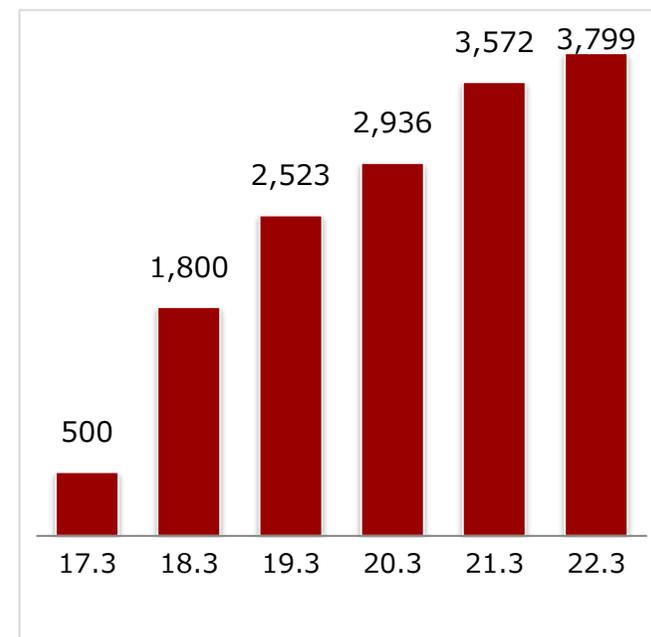
*独自のデザイン性、染色技術の高さが評価されております。

➤ プライベートブランド（SPA）*

- ・小ロット生産が実現可能となり、柄数を増やすことが出来ることになった結果、消費者ニーズにマッチした商品をよりリーズナブルな価格で提供が可能
- ・白生地から制作することが出来ることになった結果、原価を抑えて制作することが可能



➤ SPA商品（PB商品）受注実績推移（着）



*「SPA」とは、Speciality store retailer of Private label Apparelの略で、「製造小売」の意味です。企画から製造、小売までを一貫して行うビジネスモデルを指します。

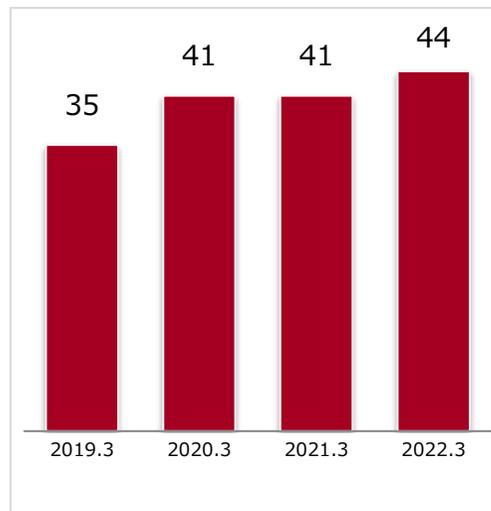
【戦略】 ② きもの着方教室「いち溜」の強化

➤ 教室出店による生徒数増/受講料増

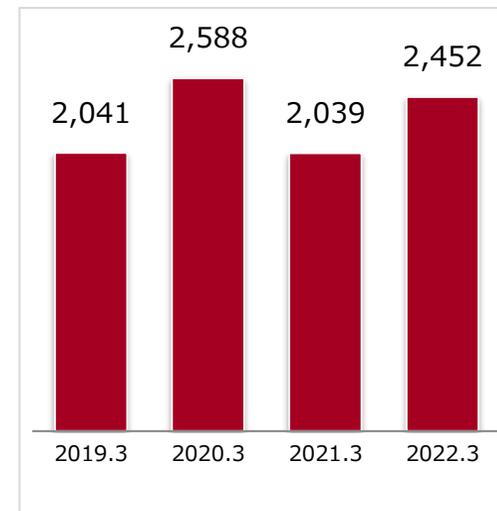


※調査：自社調べ 実査機関：マイボイスコム

■ 教室数推移 (店)



■ 教室受注高 (百万円)



➤ 教室における振袖催事実施による受注増

休講期間の教室スペースを活用し、振袖催事を実施。

➤ きもの着方教室いち溜 オンライン講座開設



教室のない地域の顧客ニーズを獲得し受注につなげる

おうちでらくらく学べる

一般財団法人 日本和装協会認定和装教授によるプロのレッスン動画を、オンラインで視聴でき、自宅にいながら気軽にきものの着方が学べます。

レッスンに必要なスペースは、たたみ1畳分のみです。

レッスン動画は何度でも視聴可能で、おうちの間隙時間を有効活用できます。

➤ 加盟店の開拓強化

ローコストでの店舗網拡大及び
 ICHIKURA、Ondineブランドの販路拡大



■ 店舗数推移

	2019.3期	2020.3期	2021.3期	2022.3期
JTS直営店	41	47	49	52
オンディーヌ直営店	24	26	26	26
直営店合計	65	73	75	78

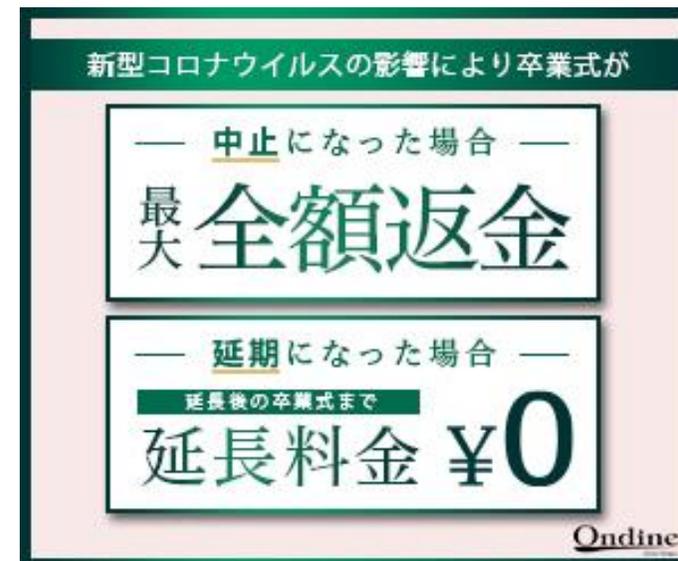
	2019.3期	2020.3期	2021.3期	2022.3期
加盟店	13	17	17	19

	2019.3期	2020.3期	2021.3期	2022.3期
店舗合計	78	90	92	97



【戦略】 ④ 「最大全額返金いたします」キャンペーン

- 新型コロナの影響で成人式や卒業式が中止になった場合、最大全額返金いたします。



当社はこれまで約30年間、成人式や卒業式など、人生の節目を迎えるお嬢様とご家族様をサポートしてまいりました。

当社では皆様の不安な気持ちに少しでも寄り添うため、2021年の成人式・卒業式におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により中止になった地域を対象に、最大全額返金いたしました。2023年も2021年、2022年と同様の対応を行い、人生の節目を迎えるお嬢様やご家族様を引き続きサポートしてまいります。



II - ii ウエディング事業の戦略

- ① New Normal ウエディングプラン
- ② 近隣神社との提携
- ③ 沖縄リゾートウエディング事業の推進
- ④ 中国ウエディング事業の推進

➤ 市場規模

挙式披露宴・披露パーティ

2019年実績	2020年実績	2021年見込	2022年予測
13,940億円	5,610億円	7,700億円	10,100億円

出典) 矢野経済研究所推計

➤ ウエディング業界の歴史

① 写真館と美容師のコラボがウエディング産業の起源

日本の婚礼文化は室町時代にほぼ整ったとされています。平安時代から鎌倉時代には「婿入り婚」(夫が妻の家に通う婚姻形態)でしたが、やがて武家社会の発展とともに、現代の「嫁入り婚」の形態に変化してきました。

一方、ウエディング業界の成立のはしりは、明治時代、西洋の写真撮影技術を学んだ写真館が、結婚の記念に夫婦を撮影するようになったのが起源とされています。写真館が地元の和装美容師と提携して新婚夫婦や家族写真などの撮影をし始め、それ以降、お見合い写真や結婚の記念写真という形でウエディング産業が発展しました。

② 1980~1990年代、専門式場と互助会系会場の隆盛

写真館と美容室の提携ビジネスとして興ったウエディング業界ですが、やがて日比谷大神宮で挙式したあと、帝国ホテルで披露パーティーを行なうスタイルがセレブの間で流行。それがホテルウエディングの創始とされています。

結婚式場のルーツとしては、昭和の初めに料亭として開業した目黒雅叙園が結婚披露宴を行なったのがその源といわれています。その後、第二次世界大戦後に明治記念館がオープン。また、椿山荘や八芳園なども結婚式場としての利用が増えていくようになり、全国各地にこれらのビジネスモデルを用いた専門式場ができました。

冠婚葬祭互助会も終戦直後の1948年に事業を開始。平安閣グループ、高砂殿グループ、玉姫殿グループ等葬儀と結婚式の両面で全国に展開し、ウエディング産業を大いに盛り上げました。

③ 90年代からはホテルウエディングが中心の時代

ホテルが結婚式に本腰を入れてビジネス展開するようになったのは、バブル経済が崩壊した90年代前半のこと。それまで法人客相手の一般宴会で潤っていたバンケット事業が、バブル崩壊により、需要が減り、かわって1組300万円近い売上が見込めるウエディングをはじめとした個人客にターゲットを向けた結果です。

全社的にこうしたリテール事業に注力する流れが生まれ、専門式場や資金力豊富な互助会系企業に対抗して、館内型チャペルを独立型チャペルに改める動きが顕在化しました。

④ ゲストハウスタイプの会場がマーケットを席卷

1990年代にはレストランウエディングブームも到来。結婚式の料理にこだわる新郎新婦が増え、またおしきせではなく、自由度の高いオリジナルウエディングを行なえる点で人気を博しました。このレストランウエディングの自由度、プライベート性と、専門式場のノウハウを結集したのがゲストハウス(ハウスウエディング)です。大聖堂のチャペルを中心に広がるヨーロッパの街づくりを参考に、独立したバンケットが建つビジネスモデルは、ホテルや専門式場のロビーで複数の花嫁がすれ違うという課題を解決し、プライベート空間を貸し切ってウエディングを行なうという新しいスタイルを確立しました。ゲストハウスタイプの会場はその後、どんどん支持を得て、現在では地域によってはホテルを逆転し、3割以上のシェアを獲得しているケースもみられるほど浸透しています。

➤ New Normalに対応したウエディングプラン「ユニティウエディング」



「今」だからこそ、大切な人との絆をしっかりと感じたい—そんな気持ちに寄り添い、団結・結束を意味する「ユニティ」をキーワードに、心が通い合う少人数の結婚式として、30名様までのウエディングプラン「ユニティウエディング」をご用意。

結婚式の在り方が問われ、不安が湧き出るこの時期だからこそ、私達ができることを考えました。

それは「ユニティ」＝「団結・結束」

おふたりを大切に思うすべての人とひとつになれる結婚式。

ゲストの安心・安全、価格、時期、おもてなし、演出、装飾などあらゆる面でのサポートをご提案。

おふたりの感謝とおもてなし、ゲストの祝福…

心が通い合う温かな結婚式をご提供していきたいその一心から生まれた、これからのNew Normalに対応したウエディングプラン。それが「ユニティウエディング」です。



➤ 少人数だからこそ叶う、型にはまらない素敵な結婚式

お客様のご招待される人数に合わせて様々なレイアウトをご用意

広い式場だからこそ自由なレイアウト、自由な会場の使い方が可能



少人数の結婚式だからこそ、おもてなしをしっかりとし、大切なゲストに喜んでほしいという気持ちから「ユニティウエディング」ならではの商品を開発

- それぞれの家族の歴史を振り返り、結婚式という特別な1日を更に感動的に演出するユニティウエディング限定商品「Family History」
- 料理のコースを当日に選べる商品を始め、お食事中の生演奏や食事開始時に料理長、パティシエからの料理説明、パティシエから直接ゲストへケーキサーブ、お肉のカットサービスを実施
- ご両家一緒に、ご家族様毎、親子で…などなどプロカメラマンによる様々なグループ撮影といった、ご参加いただいた皆様との思い出がしっかり残る特別な写真撮影
- 挙式のダイジェストムービーにプラスしてSNSにアップできるようなショートムービーやお互いへのメッセージムービーの撮影

➤ 近隣神社との提携により和婚をプロデュース

各式場において、由緒ある神社との提携を進めております。

神前結婚式をお考えのおふたりに、挙式プランをはじめ、和装えらび、美容着付け、会食披露宴会場の手配や写真・動画撮影、和婚に必要なものをトータルプロデュースさせていただきます。一生に一度だからこそ、和婚ならではのおもてなしで、当日までのおふたりをしっかりとサポートさせていただきます。

また、お子様の健やかな成長を願うお宮参り、成長を祝う七五三での家族会食や写真・動画撮影等、特別な日を過ごすに相応しい世界観を作り、全員が楽しめるひと時を提供する「おもてなし」の心で特別な記念日をサポートさせていただきます。



➤ 写真関連事業の強化

写真売上拡大に伴い、和装事業とウエディング事業とのシナジー強化。成人式、婚礼以外の写真撮影、動画撮影等の獲得強化を図ります。

- ・当社式場施設を利用した振袖、きもの撮影
- ・各種イベント写真、動画の撮影

オープンに向けた許認可取得の最終段階

2020年12月10日、沖縄県知事より「沖縄海岸国定公園内における国定公園事業執行認可」を取得。

2022年9月20日、「沖縄県告示第337号」にて、森林法第26条の2第2項の規定により国定公園事業用地とするため、保安林の指定を解除する予定である旨、沖縄県知事より告示。



- Phase I**
- ・事業内容検討
 - ・市場調査
 - ・出店エリア検討

- Phase II**
- ・事業用地の売買契約または賃借契約締結
 - ・営業準備室開設
 - ・各種法令・条例に基づく監督官庁等との事前協議

- Phase III**
- ・各種法令・条例に基づく監督官庁等への申請～許可
 - ・建築確認（申請～許可）

- Phase IV**
- ・建設工事
 - ・人員募集～採用
 - ・サロン開設

オープン

現在

中国現地法人「璨臻(上海)婚慶礼儀服务有限公司」結婚式場の概況と新施設の展開

アジアマーケットにおけるウエディング事業の拡大を目的として、中国上海市に現地法人を設立。2019年3月16日、1施設目（上海市静安区）の結婚式場をオープンし、多くのお客様にご支持いただいております。2022年9月11日、2施設目の結婚式場「嘉美麗徳高端婚礼会館 虹橋店」（Camelot-Hills Shanghai Hongqiao）を上海市閔行区にオープンいたしました。



➤ Camelot-Hills Shanghai売上高

(百万円)

売上高	第1 四半期会計期間 (1月～3月)	第2 四半期会計期間 (4月～6月)	第3 四半期会計期間 (7月～9月)	第4 四半期会計期間 (10月～12月)	期間合計
2023年3月期	80	2	220	—	—
2022年3月期	153	172	144	245	715
増減額	△73	△169	76	—	—

(注)：12月を決算月としております。

当期は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う中国上海市政府によるロックダウンの影響を大きく受けております。



Ⅲ. 新型コロナウイルス 感染症対策



当社における新型コロナウイルス感染症への対応方針は、以下の通りであります。

- ・ 勤務前の検温実施（37.5度以上の発熱および疑わしい風邪症状がある場合は勤務不可）
- ・ マスク着用、手洗い、うがい、手指の消毒などの対策
- ・ 時差出勤の推奨および出勤人数の制限
- ・ 都道府県をまたぐ移動・出張の自粛、来訪・往訪の自粛

上記対応方針は、今後の社会情勢に応じて、適宜緩和や強化を進めてまいります。

今後も、お客様、お取引様、従業員の安心・安全を最優先に、新型コロナウイルス感染予防対策を徹底してまいります。

ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

➤ 店舗での新型コロナウイルスへの対応

**当店は「オゾン発生器」で
新型コロナウイルス対策済です**

※奈良県立医科大学の研究により、オゾンで新型コロナウイルスを無毒化できることが証明されました。

強い殺菌力を持つオゾンによる、新型コロナウイルスの無毒化が証明されました。

あのクルーズ船の新型コロナウイルス感染にもオゾンが使われました。

オゾンは一定時間経つと酸素に戻るため、爆発等と異なり残留性がありません。

- 店舗内にウイルス除去の為にオゾン発生器を設置し、空気清浄を行っております。
- 従業員の手洗い及びマスク着用を徹底しております。
- 出勤前の検温を義務付けており、37.5度以上の発熱が確認された従業員は出勤停止としております。
- 店内及びイベント会場にアルコール消毒液を設置しております。
- お客様への検温をお願いする場合がございます。
- お客様や従業員の安全確保を最優先させ、当面の間の来店対応は「完全予約制」としております。
- 状況により、営業時間の変更・休店・イベントの中止などをする可能性がございます。

➤ 催事での新型コロナウイルスへの対応



- マスク着用と検温を同時に行う検査機を導入し、展示会場へご入場の際には、お客様1名ずつご入場いただき、自動検温器で体温・マスク着用の検査・検査機に付属している消毒液で消毒をいただいております。
- 商談スペースに飛沫防止パネルを設置しております。
- 従業員も出勤時に検査機にて、検温・消毒・マスク着用を徹底しております。

➤ 結婚式場での新型コロナウイルスへの対応



Hand-washing & gargling
手洗い・うがいの徹底

出社時や勤務中は頻繁な手洗い、うがいを行っております。



Sanitizing tables & chairs
テーブル・椅子の消毒

消毒液にてお客様の利用毎にテーブル・椅子・荷物置き等、多くの方が触れる共有部の消毒を行っております。



Masks
マスクの着用

お客様の安全及び公衆衛生を考慮し、出退勤時や勤務中はマスクを着用いたします。



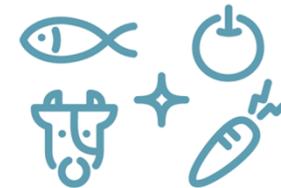
Supplier hand hygiene
関係者の手指消毒

入館する全ての関係者へ消毒液による手指消毒をお願いしております。



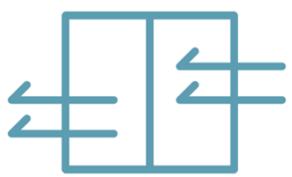
Staff health checks
健康管理について

出社時や営業前に検温を行い、発熱や咳など風邪のような症状がある場合には自宅待機とします。



Food hygiene
食材の衛生管理

食品衛生法に基づき、平時より行っております食品の衛生管理をより一層徹底しております。



Ventilation
館内換気

打ち合わせサロン、教会、披露宴会場など、30分に一度の換気を徹底して行います。



Diner numbers
ご来館人数の調整

感染リスクをできる限り低減するため、ご来館人数の制限や時間の分散化を実施しております。



Back-of-house hygiene
バックヤードの衛生管理

従業員が利用するバックヤードについても、定期的な換気ならびに消毒液による清拭消毒を行っております。



Microphone
マイクの使用に関して

司会者用のマイク、お客様用のマイクの使用を区別し、使用する毎にアルコール消毒を実施します。



Buffet
ビュッフェ料理に関して

ビュッフェ料理については、お客様でお取りいただくのではなく、スタッフからお取り分けを実施致します。



Hand hygiene after table-clearing
消毒徹底

お食事の済んだお皿などを片付けた後は、都度、手指の消毒を行っております。



安心・安全な結婚式のために、必ず守る約束事と柔軟な対応

新郎新婦様はもちろん、ゲストの皆様にも安心してご利用いただけるように、館内にウィルス除去の為にオゾン発生器の設置、非接触型検温器の導入など衛生管理の徹底をしております。



IV. 会社概要



維新を目指して、自由に、大胆に。

社名は、明治維新の立役者、大久保利通公の青年時代の名前
「大久保一蔵（いちぞう）」にちなんだものです。

清廉潔白、私欲はなく、熱き志と類まれなる知性によって、

近代日本の礎となる改革を次々に行った

大久保一蔵のような「維新の人」であり続けたい。

社名には、そんな想いが込められています。

一蔵の歴史、それはまさに「維新」の歴史です。

会社概要

株式会社 一蔵

2022年12月31日現在

社 名 株式会社一蔵

証 券 コ ー ド 6186

上 場 市 場 東京証券取引所 スタンダード市場

東 京 本 社 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2丁目5番 東京神田須田町ビル7階

埼 玉 本 社 〒331-0815 埼玉県さいたま市北区大成町4丁目699番地1

代 表 者 代表取締役社長 河端義彦

設 立 1991年2月5日

資 本 金 50,000千円（資本準備金：1,008,916千円）

従 業 員 数 816名（一蔵グループの正社員、契約社員数）

事 業 内 容

- 和装事業
呉服等の販売、振袖等の販売・レンタル、成人式の前撮り写真撮影、成人式当日の着付け及びメイクサービス、きもの着方教室の運営等
- ウエディング事業
結婚式場の運営等

日本文化をもっと身近にする

私たちのおもてなしを世界に広げる

世の中を楽しく変えていく

付録：データ集

- ・ 長期財務データ
 - ① 連結経営指標等の推移
 - ② 連結貸借対照表
 - ③ 連結損益計算書

連結経営指標等の推移

決算年月		2018年3月	2019年3月	2020年3月	2021年3月	2022年3月
売上高	(百万円)	16,382	16,839	18,247	14,153	18,567
経常利益	(百万円)	830	609	340	△1,533	625
親会社株主に帰属する当期純利益	(百万円)	589	142	119	△2,454	617
純資産額	(百万円)	5,863	5,844	5,913	3,422	3,404
総資産額	(百万円)	17,497	18,562	18,574	17,849	18,196
1株当たり純資産額	(円)	1,086.91	1,075.37	1,079.80	620.75	617.46
1株当たり当期純利益金額	(円)	108.89	26.34	21.82	△446.07	111.91
自己資本比率	(%)	33.5	31.5	31.8	19.2	18.7
自己資本当期純利益率	(%)	10.3	2.4	2.0	△52.6	18.1
営業活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	1,088	899	522	△717	1,730
投資活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	△1,939	△1,123	△869	△369	△316
財務活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	871	276	155	1,298	△1,333
現金及び現金同等物の期末残高	(百万円)	1,503	1,529	1,306	1,533	1,640

連結貸借対照表

(単位：百万円)

決算年月	2018年3月	2019年3月	2020年3月	2021年3月	2022年3月
(資産の部)					
流動資産	8,250	9,076	8,939	9,630	9,987
固定資産	9,247	9,485	9,634	8,218	8,209
有形固定資産	7,266	7,564	7,578	6,786	6,664
無形固定資産	506	239	204	143	89
投資その他の資産	1,473	1,682	1,851	1,289	1,455
資産合計	17,497	18,562	18,574	17,849	18,196
(負債の部)					
流動負債	8,580	9,628	9,923	12,088	12,731
固定負債	3,053	3,088	2,736	2,338	2,060
負債合計	11,634	12,717	12,660	14,426	14,791
(純資産の部)					
純資産合計	5,863	5,844	5,913	3,422	3,404
負債純資産合計	17,497	18,562	18,574	17,849	18,196

連結損益計算書

(単位：百万円)

決算年月	2018年3月	2019年3月	2020年3月	2021年3月	2022年3月
売上高	16,382	16,839	18,247	14,153	18,567
売上原価	6,254	6,475	7,071	5,918	7,153
売上総利益	10,128	10,364	11,175	8,234	11,414
販売費及び一般管理費	9,322	9,780	10,804	10,139	10,904
営業利益	805	583	371	△1,904	510
営業外収益	52	50	29	399	161
営業外費用	27	24	59	28	46
経常利益	830	609	340	△1,533	625
特別利益	106	0	0	—	—
特別損失	25	282	72	450	111
税金等調整前当期純利益	911	327	268	△1,984	513
法人税等合計	321	185	149	469	△103
親会社株主に帰属する当期純利益	589	142	119	△2,454	617

■ 【ご注意事項】

本資料にて提供されているデータや将来予測は、本資料の掲載日現在の判断や入手している情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

【お問合せ先】

株式会社一蔵 財務経理本部 経営企画・広報室

〒101-0041

東京都千代田区神田須田町2丁目5番 東京神田須田町ビル7階

TEL : 03-5297-5151

E-mail : ir@ichikura.jp